

第6次青梅市総合長期計画実施計画

平成29年度取組状況報告書

みどりと清流、歴史と文化、ふれあいと活力のまち 青梅

— ゆめ ・ うめ ・ おうめ —

青 梅 市

目次

本報告書について	1
第1章 安全で快適に暮らせるまち	2
第2章 自然と共生し環境にやさしいまち	12
第3章 次代を担う子どもをみんなで育むまち	18
第4章 文化・交流活動がいきづくまち	26
第5章 みんなが元気で健康なまち	30
第6章 福祉が充実したまち	34
第7章 活気ある産業で雇用が生まれるまち	40
第8章 都市基盤が整う魅力あるまち	48
第9章 みんなが参画し協働するまち	56
第10章 持続的な行財政運営ができるまち	60
重要業績評価指標(KPI)の進ちょく状況	64
施策連動型のしくみ	66

本報告書について

第6次青梅市総合長期計画の実施計画は、総合長期計画の基本計画に掲げた諸施策にもとづいて取り組む主要事業について、3か年の年次計画を明らかにし、毎年度の予算編成や事務執行の指針とするものです。

本報告書では、実施計画に掲げた事業（青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付ける事業も含む）について、平成29年度の取組状況をまとめています。

なお、第6次青梅市総合長期計画で掲げたまちづくりの指標および青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略で設定した重要業績評価指標（KPI）についても、把握できる最新の値にもとづいて、とりまとめています。

各事業の取組状況 記載例

・平成29年度事業計画の取組状況について、簡潔にまとめて記載。
（事業費を千円単位で記載）

・平成29年度事業の成果について、簡潔にまとめて記載。

事業番号	1-3	事業名	避難所機能の強化
平成29年度事業計画		平成29年度取組状況（事業費）	平成29年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄食料、飲料水の購入 ・応援協定の拡充 		備蓄食料、飲料水、組立式簡易トイレを購入するとともに、畳や資機材の提供などについて、民間企業等との災害時応援協定（5件）を締結した。 （4,439千円）	賞味期限直前の食料を各地区防災訓練で活用することで、防災意識の向上と備蓄の重要性が周知できた。災害時応援協定を追加した結果、104団体と36の協定締結となり、避難所環境の充実に貢献することができた。

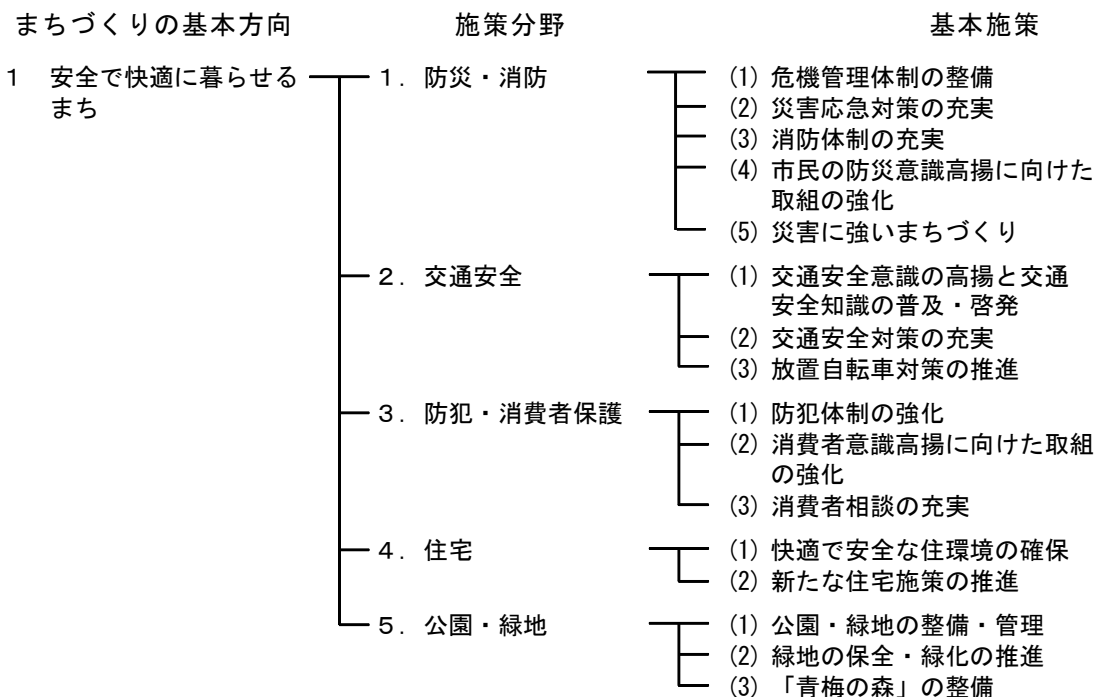
※事業概要、事業の推進目標等は、別冊「第6次青梅市総合長期計画実施計画（平成30年度～平成32年度）」（平成30年3月作成）で確認できます。

まちづくりの指標・重要業績評価指標（KPI） 記載例

指 標	単位	過去	基本計画開始時点	現状	到達目標
総合防災訓練・各地区防災訓練の参加者数	人	5,209	4,419	5,493	6,200
		H14年度	H24年度	H29年度	H34年度

第1章 安全で快適に暮らせるまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指標	単位	過去	基本計画開始時点	現状	到達目標
総合防災訓練・各地区防災訓練の参加者数	人	5,209	4,419	5,493	6,200
		H14年度	H24年度	H29年度	H34年度
計画期間中における土砂災害対応訓練・水防訓練の延べ参加者数	人	—	629	4,859	5,300
		—	H24	H25～H29	H25～H34
家具転倒防止器具等助成事業にかかる支給率	%	2.36	13.84	15.33	20.00
		H22.3.31	H25.3.31	H30.3.31	H32.3.31
火災発生件数	件	68	63	31	0
		H14年度	H24年度	H29年度	H34年度
交通事故による年間の死傷者数	人	1,209	791	449	H24から半減
		H14	H24	H29	H34
みどり率	%	80.9	80.3	79.8	80.3
		H15	H20	H25	H35

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号・総合戦略事業の該当の有無(該当は●)の順で記載されています。

1. 防災・消防			
1-1	青梅市地域防災計画の修正	(1)	
1-2	業務継続計画の推進	(1)	
1-3	避難所機能の強化	(2)	
1-4	消防団の充実	(3)	●
1-5	消防機材等の整備	(3)	
1-6	市民防災ハンドブックの活用推進	(4)	
1-7	土砂災害対策の充実	(4)	
1-8	地区防災計画の推進	(4)	●
1-9	避難行動要支援者支援対策の推進	(4)	
1-10	防災リーダーの育成	(4)	●
1-11	家具転倒防止器具等支給取付事業	(4)	
1-12	防災行政無線の整備	(5)	
2. 交通安全			
1-13	青梅交通安全協会の活動支援	(1)	
3. 防犯・消費者保護			
1-14	安全・安心な学校づくりの推進事業	(1)	●
1-15	消費者保護の充実	(3)	
4. 住宅			
1-16	市営住宅長寿命化計画の推進	(1)	
1-17	課題のある市営住宅の撤去事業	(1)	
1-18	木造戸建住宅耐震化事業	(1)	
1-19	緊急輸送道路沿道建築物耐震化事業	(1)	
1-20	新たな住宅施策の推進	(2)	●
1-21	空家対策事業	(2)	●
5. 公園・緑地			
1-22	公園施設長寿命化計画の推進	(1)	
1-23	釜の淵緑地の整備	(1)	
1-24	緑の基本計画の推進	(2)	
1-25	青梅の森事業計画の推進	(3)	

事業番号	1-1	事業名	青梅市地域防災計画の修正	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・計画の推進・検証 (必要に応じて修正) 		<p>熊本地震の教訓、国・東京都の防災対策への対応および組織改正を反映するための準備、検討を行った。</p> <p>(0 円)</p>		<p>災害対策本部の各部の各対策部・班の名称および編成の修正や避難準備情報等の名称変更などを踏まえ、地域防災計画を推進することができた。</p>

事業番号	1-2	事業名	業務継続計画の推進	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・業務継続計画にもとづく訓練、検証 		<p>業務継続計画（震災編）にもとづく机上訓練を実施した。</p> <p>(0 円)</p>		<p>庁内各課のBCP発動時初動体制等の確認、検証を行ったことで、職員の震災等発生時の業務継続に関する意識高揚を図れたほか、次回の業務継続計画改正時の改善点等を抽出することができた。</p>

事業番号	1-3	事業名	避難所機能の強化	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄食料、飲料水の購入 ・応援協定の拡充 		<p>備蓄食料、飲料水、組立式簡易トイレを購入するとともに、畳や資機材の提供などについて、民間企業等との災害時応援協定（5 件）を締結した。</p> <p>(4, 439 千円)</p>		<p>賞味期限直前の食料を各地区防災訓練で活用することで、防災意識の向上と備蓄の重要性が周知できた。災害時応援協定を追加した結果、104団体と36の協定締結となり、避難所環境の充実に貢献することができた。</p>

事業番号	1-4	事業名	消防団の充実	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・女性団員の運用 ・機能別団員制度の運用 ・協力事業所制度の運用 ・被服購入（新入団員用） ・健康診断の実施 		<p>女性団員および機能別団員制度の運用、協力事業所制度の運用および健康診断を実施した。また、新入団員用の被服の購入を行った。</p> <p>(5, 049 千円)</p>		<p>女性団員が、市内保育園児を対象に防災紙芝居教育を実施し、保育園児の防災意識が向上した。機能別団員については、13 名を採用し、基本団員とともに活動することで消防力の維持を図った。</p>

事業番号	1-5	事業名	消防機材等の整備	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・小型動力ポンプの更新（平成 7・8 年度導入 3 台） ・デジタル無線機賃貸借 		老朽化した小型動力ポンプ3台を更新した。 消防団デジタル無線の賃貸借を行った。 (8,713千円)		ポンプを更新し、消防力の向上を図った。平成 28 年 6 月から運用開始した消防救急デジタル無線およびデジタル簡易無線により、円滑な連絡体制を維持した。

事業番号	1-6	事業名	市民防災ハンドブックの活用推進	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・市民防災ハンドブックの周知・活用 ・転入者への配付 		転入者へ配付を行った。 (0 円)		市民課の窓口で転入者への配付することで、市民の防災意識の向上を図ることができた。

事業番号	1-7	事業名	土砂災害対策の充実	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ハザードマップ作成方法の検討 ・東京都と合同による風水害対策訓練の実施 		土砂災害ハザードマップ更新に向けた検証および検討を実施した。また、6月に東京都と合同の風水害対策訓練を実施した。 (37 千円)		平成 31 年度の土砂災害ハザードマップ更新に向けて検証および検討を実施し、問題点および改善点等を抽出することができた。

事業番号	1-8	事業名	地区防災計画の推進	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・地区防災計画にもとづく訓練、検証 		地域防災計画との整合性を図るよう地区防災計画の見直しを依頼した。また、市内各地区において地区防災計画にもとづく訓練を実施した。 (0円)		市内各地区における訓練支援を実施し、地区防災計画との整合性について助言等を行うなど、地区防災計画にもとづく訓練、検証の推進が図れた。

事業番号	1-9	事業名	避難行動要支援者支援対策の推進
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・避難行動要支援登録者の抽出 ・新規登録者の同意確認 ・関係機関への協力依頼 ・支援体制の構築 		<p>避難行動要支援対象者を抽出し、対象者の同意確認を行うとともに名簿を作成した。また、関係者等への制度説明を行い、名簿の提供等にかかる覚書の締結を推進した。</p> <p>(1,117 千円)</p>	<p>新たに1団体と覚書の締結を実施することができ、支援体制の更なる強化が図れた。</p>

事業番号	1-10	事業名	防災リーダーの育成
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・防災リーダーの育成 ・防災リーダー講習会の実施 		<p>日本防災士機構が定める「防災士」の資格取得に対し交付金を交付し、防災リーダーの育成を図った。また、3月末に防災リーダー講習会を開催した。</p> <p>(548 千円)</p>	<p>防災士の資格を8名が取得し、防災士資格取得者が合計35名となったほか、防災リーダー講習会を開催し、56名の参加があり、地域の災害対応力を向上することができた。</p>

事業番号	1-11	事業名	家具転倒防止器具等支給取付事業
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・器具等の支給および取付け 		<p>平成29年度の計画世帯数180世帯に対し、45世帯に支給取付を行った。</p> <p>(681 千円)</p>	<p>申請期間を7か月間とし、市民の申請の利便性と家具転倒防止の対策への理解を図るとともに、器具取付世帯（支給率15.33%）の災害時における安全性向上に寄与した。</p>

事業番号	1-12	事業名	防災行政無線の整備
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・個別簡易受信機の導入（難聴地区対策） ・維持管理 		<p>土砂災害警戒区域内の難聴地区対策として、簡易受信機システムを整備した。</p> <p>(3,824 千円)</p>	<p>簡易受信機システムによる受信環境を整備したことで、貸与したトランシーバーにより防災行政無線の内容が聴き取れるようになった。（成木地区）</p>

事業番号	1-13	事業名	青梅交通安全協会の活動支援
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 交通安全意識の普及、啓発 街頭指導等への支援 青梅交通安全協会支援のあり方の検討 	<p>「交通安全のつどい」など交通安全の啓発、保育園等で実施した指人形劇による交通安全教室や各種街頭指導等の活動支援を行った。</p> <p>(9,593 千円)</p>		交通安全の啓発活動等による意識向上や街頭指導等により、市内の交通事故による年間死傷者数が減少した。平成 24 年と 29 年との比較で、死傷者数が 342 人減少した。

事業番号	1-14	事業名	安全・安心な学校づくりの推進事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 通学路および校内防犯カメラの設置 子ども110番の家の整備 防犯ブザーの給付 	<p>小学校5校の通学路に防犯カメラを設置し、小学校8校の校内防犯カメラを更新した。青梅子ども110番の家の継続および新規登録の募集を実施した。新小学校1年児童に防犯ブザーを給付した。(11,390千円)</p>		通学路への防犯カメラ設置により、犯罪抑止に大きな効果があった。カメラの更新により画像の鮮明度が上がり人物特定が容易になった。子ども 110 番の家は事例があり安全確保に寄与できた。

事業番号	1-15	事業名	消費者保護の充実
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 消費者相談の実施 消費生活相談員のスキルアップ 特殊詐欺等消費者被害防止 	<p>消費者相談の実施および消費生活相談員のスキルアップ研修への受講支援を行った。また、特殊詐欺被害防止機器の貸与等、消費者被害の防止を図った。</p> <p>(2,415 千円)</p>		消費生活相談員のスキルアップや体制の整備を図ったことにより、最新の被害へ相談対応することができた。機器の貸与により、特殊詐欺被害拡大を抑止することができた。

事業番号	1-16	事業名	市営住宅長寿命化計画の推進
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 千ヶ瀬第3住宅1号棟耐震・二方向・給排水・外壁・電気設備等改修工事 	<p>千ヶ瀬第3住宅1号棟の耐震補強工事、二方向避難、外壁、屋上防水、給排水設備、電気設備に関する改修工事を実施した。</p> <p>(64,551 千円)</p>		耐震性能が基準値以上の数値となる (IS 値 0.58→0.62) など、住宅の安全性や快適性が向上した。

事業番号	1-17	事業名	課題のある市営住宅の撤去事業
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ 居住者との交渉 ・ 5戸の移転 ・ 東青梅住宅・霞台第2住宅解体工事および用地測量（5棟） 		<p>居住者との交渉により2世帯の移転が完了した。</p> <p>空家の東青梅住宅・霞台第2住宅・千ヶ瀬第2住宅・畑中第2住宅の解体工事（10棟、45戸）を実施した。</p> <p style="text-align: center;">(61,766千円)</p>	<p>用途廃止住宅の解体工事を実施したことにより、防犯対策や防災対策を進めることができた。</p>

事業番号	1-18	事業名	木造戸建住宅耐震化事業
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ 耐震診断補助 10件 ・ 耐震改修補助 5件 		<p>木造住宅の耐震化や補助制度について広報等で周知を図り、耐震診断6件、耐震改修4件に対し補助金を交付した。</p> <p style="text-align: center;">(2,328千円)</p>	<p>木造戸建住宅の耐震化を図ることにより安全性の向上に貢献した。</p>

事業番号	1-19	事業名	緊急輸送道路沿道建築物耐震化事業
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ 耐震補強設計補助 1件 ・ 耐震改修補助 3件 		<p>東京都が指定する特定緊急輸送道路沿道建築物の所有者に対し耐震改修についての説明等を行った結果、2棟に対し耐震改修を行い、補助金を交付した。</p> <p style="text-align: center;">(28,992千円)</p>	<p>市内にある東京都が指定する特定緊急輸送道路沿道建築物の未耐震化物件数が20件から18件となり、特定緊急輸送道路の安全確保を進めることができた。</p>

事業番号	1-20	事業名	新たな住宅施策の推進
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ 関係者による情報交換・協議等 ・ 分譲マンションアドバイザー派遣の検討 ・ 民間住宅の借上げ検討 		<p>住宅施策推進協議会（4回）を開催したほか、住宅なんでも相談会、定例住宅相談会を開催した。</p> <p style="text-align: center;">(94千円)</p>	<p>住宅施策推進協議会にて、住宅マスタープランにもとづく住宅施策について協議・検討が推進できた。</p> <p>各種相談会において市民の住宅関連問題の解決の一端を担うことができた。</p>

事業番号	1-21	事業名	空家対策事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ 懇談会の開催 ・ 空家バンクの促進 ・ 空家改修補助の実施 ・ 実態調査、データ更新 ・ 空家等対策計画の策定 	<p>昨年に引き続き空家等対策計画の策定を進めるため、懇談会を1回開催した。</p> <p>また、空家バンクを促進するとともに、空家等活用支援事業の公募を継続した。</p> <p>(246 千円)</p>		<p>空家等対策計画策定懇談会の報告により、12月に「青梅市空家等対策計画」を策定した。市場に出回らない空家物件について、空家バンクへ新たに1件の登録があり、空家の活用に貢献した。</p>

事業番号	1-22	事業名	公園施設長寿命化計画の推進
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園施設の改築等 	<p>公園施設長寿命化計画にもとづき、老朽化した公園施設の更新工事および修繕等を実施した。鳥井戸公園ほか4箇所の遊具の一部更新（9基）。新田山公園運動器具（健康遊具）の整備（5基）等（24,541千円）</p>		<p>利用者に対する安全性の確保と、美観の保全・向上による快適な空間の提供など、公園環境の改善を図ることができた。</p>

事業番号	1-23	事業名	釜の淵緑地の整備
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ 整備計画の検討 	<p>青梅市公共施設等総合管理計画の進捗状況との整合を考慮しつつ、庁内での調整を図った。</p> <p>(0 円)</p>		<p>整備計画の検討に向け、庁内での調整を図り、当該整備にかかる方向性を整理した。</p>

事業番号	1-24	事業名	緑の基本計画の推進
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁内連絡委員会の開催 ・ 計画の推進および進行管理 	<p>計画に即するよう、個別施策に関係する部署24課に対して、取組状況の調査を実施し取りまとめ、「青梅市みどりの連絡委員会」設置要綱にもとづき、連絡委員会を9月に開催した。</p> <p>(0円)</p>		<p>取組状況調査を実施し、連絡委員会を開催することで、それぞれの計画に対する進捗状況の確認や、改善点・問題点の認識を深め、今後の計画推進に役立てることができた。</p>

事業番号	1-25	事業名	青梅の森事業計画の推進	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・間伐 ・生物多様性保全の実施 ・運営協議会の開催 		<p>青梅の森事業計画にもとづき、景観整備伐採や外来種対策等の保全事業、斜面保護工事等の整備事業に取り組んだほか、青梅の森運営協議会等を開催した。</p> <p style="text-align: center;">(43,456 千円)</p>		<p>保全面では、自然環境調査、外来種対策等を実施し青梅の森の自然環境の保全を進めた。整備面では、危険な斜面地に対する対策工事等により、青梅の森周辺の安全の確保を図った。</p>

第2章 自然と共生し環境にやさしいまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画 開始時点	現状	到達目標
森林再生事業による間伐と 枝打ちの促進	ha	80.70	861.43	937.51	1,855
		H15.3.31	H25.3.31	H30.3.31	H35.3.31
多摩川の水質汚濁度 (BOD※)	mg/l	御岳橋 0.5 多摩川橋 0.5	御岳橋 0.5 多摩川橋 0.5	御岳橋 0.6 多摩川橋 0.6	御岳橋 0.5 多摩川橋 0.5
		H14年度	H24年度	H29年度	H34年度
1人1日当たりの燃やすご み排出量	g	593	567	547	510
		H15.3.31	H25.3.31	H30.3.31	H35.3.31
公共施設による太陽光発電 能力	kW	30	40	291.64	1,000
		H22.7	H25.3.31	H30.3.31	H35.3.31

※BODとは、生物化学的酸素要求量(Biochemical Oxygen Demand)のことで、微生物が、水中の有機物を二酸化炭素や水などに分解するため必要とする酸素の量です。河川の汚濁の度合いを示す代表的な数値であり、生活環境の保全に関する環境基準では、御岳橋で1mg/l以下、多摩川橋で2mg/l以下とされています。

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号・総合戦略事業の該当の有無(該当は●)の順で記載されています。

1. 森林			
2-1	森林整備事業	(1)	●
2-2	森林ボランティア育成事業	(2)	●
2. 水辺環境			
2-3	親水施設整備事業	(1)	
2-4	親水事業の推進	(2)	
3. 生活環境			
2-5	飼い主のいない猫対策事業	(1)	
2-6	環境基本計画の策定・推進	(1)	
2-7	し尿処理施設の長寿命化事業	(3)	
2-8	青梅市墓地公園の合葬式墓地造成事業	(3)	
4. 循環型社会			
2-9	生ごみ堆肥化推進事業	(1)	
2-10	ごみの排出抑制と資源化推進事業	(1)	
2-11	ごみ減量講座と施設見学会事業	(1)	
2-12	新エネルギー利用等促進事業	(3)	

事業番号	2-1	事業名	森林整備事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
・間伐および枝打ちの実施		間伐 136.95ha、枝打ち 11.60ha を実施した。 (109,438 千円)		スギ、ヒノキの人工林に対して、3割の間伐を実施するとともに、すでに本事業で間伐を行った森林を対象に、枝打ちを行うことで適切な森林整備を進めた。

事業番号	2-2	事業名	森林ボランティア育成事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
・育成講座の実施 (年6回開催)		森林ボランティア育成講座を6回実施した。 (915 千円)		第8期講座の2年目として、座学、下刈り、間伐、炭焼き、枝打ち等を実施し、ボランティアの育成に努めた。

事業番号	2-3	事業名	親水施設整備事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
・基本構想の検討		関係課と協力し、親水施設整備事業にかかる基本構想策定に向け検討を続けた。 (0 円)		関係課において親水施設整備検討の方向性について、課題整理等を行った。

事業番号	2-4	事業名	親水事業の推進	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
・体験型および学習型事業の実施		親水事業を8回開催した。 (1,244 千円)		5月から11月にかけて様々な親水事業を実施し、川と親しむ機会づくりの促進等を図った。

事業番号	2-5	事業名	飼い主のいない猫対策事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ 飼い主のいない猫対策事業の補助金交付 ・ 協働による里親会実施 ・ さくらねこ無料不妊手術事業参加 		協働による里親会や動物愛護週間に合わせて講演会等のイベントを実施するとともに、飼い主のいない猫対策を実施しているボランティア団体に対し、補助金を交付した。 (607 千円)		市民団体と協働の里親会（2回）、動物愛護週間イベント in おうめ等の事業を実施、飼い主のいない猫を減らす活動を推進した。

事業番号	2-6	事業名	環境基本計画の策定・推進	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境基本計画の推進 ・ 生き物調査の実施 ・ 生物多様性地域戦略の策定 		生物多様性保全協議会および生物多様性地域戦略検討委員会を開催したほか、生き物調査を実施し、生物多様性地域戦略の策定を進めた。 (11,498 千円)		生物多様性地域戦略検討委員会の開催や生き物調査の実施に加え、生物多様性シンポジウムを開催するなど、環境基本計画を推進した。

事業番号	2-7	事業名	し尿処理施設の長寿命化事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹的設備改良工事 ・ 工事監理業務委託 ・ 工事発注支援業務 		工事発注支援業務を実施し、工事業者が決定した。 基幹的設備改良工事および工事監理委託の契約を平成 29、30 年度 2 か年で締結し、工事に着手した。 (108,299 千円)		基幹的設備改良工事および工事監理委託の契約を締結し、工事および監理を順調に進め、し尿処理施設の延命化を進めた。

事業番号	2-8	事業名	青梅市墓地公園の合葬式墓地造成事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ 青梅市墓地公園に造成する合葬式墓地の設計 		青梅市墓地公園に造成する合葬式墓地の設計を実施した。 (3,000 千円)		青梅市墓地公園に造成する樹林墓地および付帯施設などの設置を進めた。

事業番号	2-9	事業名	生ごみたい肥化推進事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・講習会の実施 ・生ごみたい肥による作物の育成実験 ・生ごみたい肥の実験畑での受入 		<p>生ごみたい肥化講習会および講習会後の勉強会を開催し、生ごみたい肥化の普及・啓発を行った。</p> <p>(71 千円)</p>		燃やすごみの減量につながり、生ごみの資源循環を図ることができた。

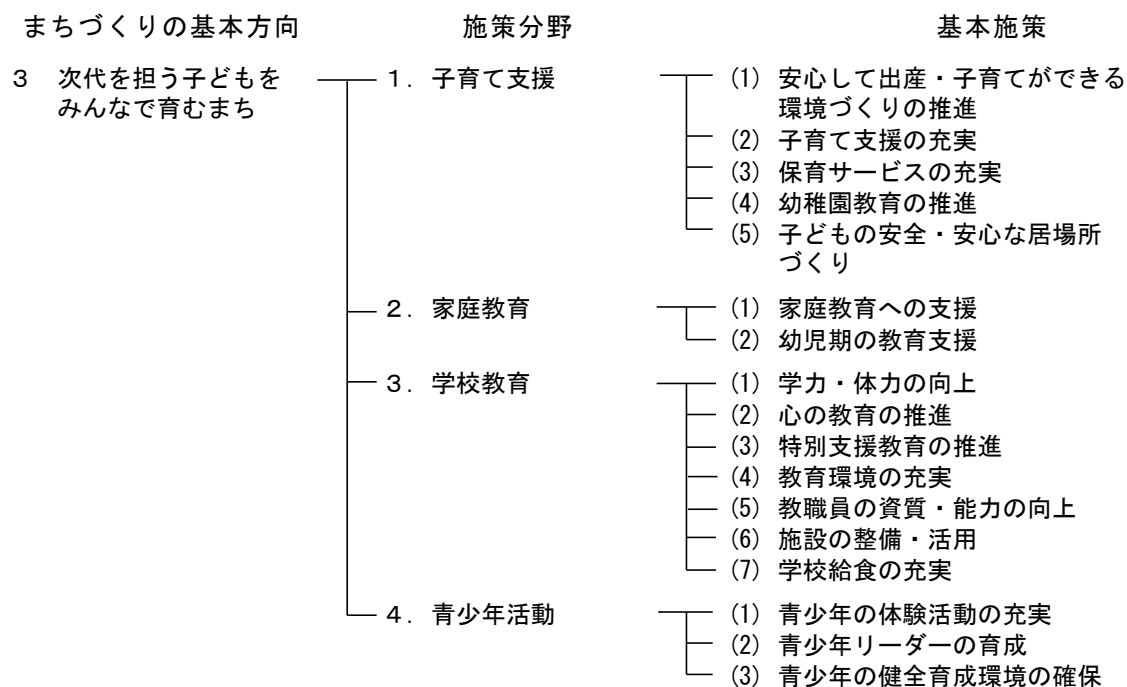
事業番号	2-10	事業名	ごみの排出抑制と資源化推進事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量推進運動 ・集団回収の推進 ・広報等ごみ減量啓発 		<p>産業観光まつりや河辺、東青梅、青梅駅においてごみ減量推進運動を展開するとともに、集団回収の推進、広報等によるごみ減量啓発を行った。</p> <p>(50,436 千円)</p>		市民 1 人当たりのごみ排出量が減少し、集団回収の実施団体数が増加し、広報等により市民のごみ減量に対する意識を高めた。

事業番号	2-11	事業名	ごみ減量講座と施設見学会事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座の実施 ・講演会の実施 ・施設見学会の実施 		<p>計画に即して講演会（2回）、出前講座（4回）、施設見学会（2回）を実施した。</p> <p>(193 千円)</p>		講演会等を実施することで、市民のごみ減量や分別、リサイクルについての認識を深めることができた。

事業番号	2-12	事業名	新エネルギー利用等促進事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の屋根貸し事業の実施 ・木質バイオマス・小水力発電の調査研究 		<p>公共施設の屋根貸し事業を実施し、木質バイオマスの調査研究として民間事業者から聞取りを行った。</p> <p>(0 円)</p>		公共施設の屋根貸し事業や木質バイオマスの調査研究を通じて、新エネルギーの導入を促進した。

第3章 次代を担う子どもをみんなで育むまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画 開始時点	現状	到達目標
保育所待機児童数 ○	人	161	19	13	0
		H15. 4. 1	H25. 4. 1	H30. 4. 1	H35. 4. 1
学童保育所待機児童数 ○	人	65	41	89	0
		H15. 4. 1	H25. 4. 1	H30. 4. 1	H35. 4. 1
放課後子ども教室(夕やけ ランド)の実施校数	校	1	6	13	16
		H20. 3. 31	H25. 3. 31	H30. 3. 31	H34. 3. 31

※○は、総合戦略で設定した重要業績評価指標(KPI)と共通の指標

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号・総合戦略事業の該当の有無(該当は●)の順で記載されています。

1. 子育て支援			
3-1	子ども・子育て支援事業計画の推進	(1)	
3-2	子育て支援事業	(2)	●
3-3	子育て世代包括支援事業	(2)	
3-4	ファミリー・サポート・センター事業	(2)	
3-5	学童保育事業	(3)	●
3-6	短期臨時学童保育事業	(3)	●
3-7	保育所施設整備事業	(3)	●
3-9	放課後子ども教室事業	(5)	●
2. 家庭教育			
3-10	家庭教育啓発事業	(1)	
3-11	幼児教育事業	(2)	
3. 学校教育			
3-12	学力向上事業	(1)	●
3-13	学びと心の育成事業	(1)	
3-14	児童生徒の学校適応体制の充実	(2)	
3-15	特別支援教育事業	(3)	
3-16	学校教材・備品の整備	(4)	
3-17	教育の情報化推進事業	(4)	●
3-18	小・中学校校舎トイレ改修事業	(6)	
3-19	小・中学校図書室等空調整備事業	(6)	
3-20	調理場統合の検討	(7)	
4. 青少年活動			
3-21	体験活動の充実	(1)	●
3-22	若者の自立等支援事業	(3)	
3-23	青少年健全育成事業	(3)	●

3-8 保育所バスステーション事業は平成28年度で終了

事業番号	3-1	事業名	子ども・子育て支援事業計画の推進
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議の開催（年 5 回） ・ 計画にもとづく事業の推進 ・ 事業の検証と見直し 	<p>青梅市子ども・子育て会議を 5 回開催し、年度ごとの検証結果を報告するとともに中間年の事業量見直しの可否について、検討を重ねた。</p> <p>(638 千円)</p>	<p>過去の事業実施にかかる検証結果を検討し、中間年の事業見直しの可否について方向性を整理した。</p> <p>ニーズ調査の調査項目について議論を重ね最終案の作成を行った。</p>	

事業番号	3-2	事業名	子育て支援事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て支援事業および子育てひろば事業等の実施 ・ 交通機関利用児童通学費補助事業の拡充実施 	<p>子育て支援事業および子育てひろば事業は、子育て支援センター等で実施した。</p> <p>市内中学校生徒の保護者に拡大し実施した。(通学費の補助対象者数 434 人)</p> <p>(48,904 千円)</p>	<p>子育て支援事業等の実施により、親子の遊びの場を提供することにより親子の交流を深めることができた。</p> <p>通学費補助事業の実施により、小中学校に通う児童等の保護者の負担が軽減された。</p>	

事業番号	3-3	事業名	子育て世代包括支援事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て支援センターの管理運営 ・ 訪問員による家庭訪問 ・ 子育て総合相談の実施 	<p>子育て世代包括支援センターを開設し、妊娠届出時妊婦面接を 187 件、随時電話相談等を実施するほか、子育て世代に対し包括的に様々な相談や支援を行った。</p> <p>(59,061 千円)</p>	<p>妊産婦の出産や子育てに関する不安や悩みを解決することができた。</p> <p>親子の遊びの場を提供することにより親子の交流を深めることができた。</p>	

事業番号	3-4	事業名	ファミリー・サポート・センター事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 育児支援活動 ・ 講習および指導の実施 ・ 会員間の交流等 	<p>特定非営利活動法人に委託し、保育所などへの送迎や子どもの預かり等の育児支援活動を延べ 1,283 件実施、提供会員養成講座を 2 回開催、会員間の交流会および地区住民との交流会を行った。(6,989 千円)</p>	<p>育児支援活動により、子育て世代の負担を軽減し、また、提供会員養成講座を開催し、提供会員数を確保するほか、相互援助活動の組織を強化した。</p>	

事業番号	3-5	事業名	学童保育事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 学童保育所を整備 放課後子ども総合プランの推進 		<p>今井学童保育所について、1人当たり専有区画面積の適正化の実施とともに、定員を3クラブ108人に増加した。</p> <p>第6・第7学童保育所について、定員の適正化を実施した。</p> <p>(427,344千円)</p>		<p>平成30年4月の待機児童数が、前年同期▲25人(▲22%)減少した。</p>

事業番号	3-6	事業名	短期臨時学童保育事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 短期臨時学童保育所の開設（計2校） 事業検証 		<p>第一小学校(第1こどもクラブC)および藤橋小学校(藤橋こどもクラブC)において、夏季休業中に短期臨時学童保育所を開設した。</p> <p>(4,928千円)</p>		<p>第1こどもクラブCにおいては16人、藤橋こどもクラブCにおいては11人の待機児童を集め学童保育事業を実施したことで、夏季休暇中の児童の福祉が向上した。</p>

事業番号	3-7	事業名	保育所施設整備事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 河辺保育園改修工事 		<p>河辺保育園において、老朽化したトイレ、保育室の床、壁等の修繕を行うとともに、待機児の多い1歳児の部屋の間仕切壁の改修を行った。</p> <p>(69,646千円)</p>		<p>老朽化した施設、設備の改修を行うことにより、児童の安全が図られた。また、1歳児の定員を増やしたことにより、待機児童が減少した。</p>

事業番号	3-9	事業名	放課後子ども教室事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 放課後子ども教室(夕やけランド)推進事業(13校) 学童保育事業との連携 		<p>新町小学校、第一小学校で新規開設し、計13校に拡大した。また、放課後子ども総合プランにもとづく連携を引き続き実施した。</p> <p>(16,629千円)</p>		<p>実施校の2校増加により、参加者延べ人数は、685人増加し、学童保育との連携は、37回増加した。全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うための整備ができた。</p>

事業番号	3-10	事業名	家庭教育啓発事業
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育啓発事業（家庭教育講演会、家庭のローガンの周知等）の実施 		<p>子どもの安全、教育、しつけ、食育をテーマに講演会 3 回を行った。また、“ぽしあーも” 早期からの「しつけ」の後押し事業（1 回）、青梅私立幼稚園父母会連合会共催講演会（1 回）を実施した。（121 千円）</p>	<p>子育て・家庭教育に役立つテーマで講演会を実施し、家庭教育についての啓蒙・支援を行った。</p>

事業番号	3-11	事業名	幼児教育事業
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・未就学児の乳幼児教育事業の実施 		<p>ちびっこひろば（12 回延 476 名参加）親子ふれあいスクール（8 回延 382 名参加）、親子スキンシップ教室（9 教室各 8 回延 2,000 名参加）、ちびっこランド（1 回 94 名参加）を実施した。（1,612 千円）</p>	<p>事業の実施により、基礎的な生活習慣、社会性、創造性を伸ばし、親子のふれあいを通して心理的にも安定した幼児期を育むことができた。また、親同士の意見交換、交流を深めることができた。</p>

事業番号	3-12	事業名	学力向上事業
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・青梅サタデースクール、学力ステップアップ事業の実施 ・研究指定校・モデル校の実施・図書館支援員の配置など 		<p>青梅サタデースクール（13 会場）を各 17 回から 20 回実施した。学力ステップアップ推進地域指定事業を 26 校において実施した。研究指定校 5 校および学力向上モデル校による研究を実施した。（21,674 千円）</p>	<p>放課後や土曜日の補習事業を通して、児童・生徒に対し、家庭など学校以外での学習習慣づくりを推進し、2 年次の研究指定校 3 校と学力向上モデル校が研究発表を行い、研究の成果を広めた。</p>

事業番号	3-13	事業名	学びと心の育成事業
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育の課題解決や教育活動の活性化を図る事業の実施 		<p>各学校の実態に応じて、放課後等の学習補助、登校支援、農業体験、植栽活動、伝統文化体験などを実施した。（13,770 千円）</p>	<p>学校の特色や、学校の実態に応じて、学力向上やいじめ問題の解決、不登校の解消に向けた事業を展開することにより、各学校の課題解決や教育活動の活性化を推進した。</p>

事業番号	3-14	事業名	児童生徒の学校適応体制の充実
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・適応指導教室指導員配置 ・指導環境の整備 ・スクールソーシャルワーカーの配置 		<p>適応指導教室において不登校の児童・生徒を対象に授業および体験学習等を行った。</p> <p>スクールソーシャルワーカー2名を配置し、不登校や家庭環境の問題等 39 件の支援を行った。</p> <p>(5,751 千円)</p>	<p>適応指導教室の中学3年生9名全員が進学した。</p> <p>スクールソーシャルワーカーが不登校や家庭環境等の支援を行い、39 件のうち、21 件が解決、あるいは状況が好転した。</p>

事業番号	3-15	事業名	特別支援教育事業
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校（東小を除く）への特別支援教室の一部実施および導入準備 ・教育活動支援員の配置 ・研修会の開催 		<p>小学校特別支援教室を6校で開設し、次年度の導入準備をした。</p> <p>小学校について週5日×35週、中学校について週2日×35週、教育活動支援員を配置した。</p> <p>特別支援教育についての研修会等を実施した。(43,989 千円)</p>	<p>特別支援教室の開設、支援員の配置により、特別な支援を必要とする児童・生徒への支援を推進した。また、研修会等を通して関係機関との連携、特別支援教育の理解啓発を行うことができた。</p>

事業番号	3-16	事業名	学校教材・備品の整備
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・学校指導備品（図書、音楽教材、理科備品等）の更新、整備 		<p>図書（小学校17校計7,876,967円、中学校11校計6,552,685円）、理科備品（小学校3校計878,958円、中学校2校計599,832円）、グランドピアノ（藤橋小）等を購入した。</p> <p>(23,104 千円)</p>	<p>全28校における学校図書室の蔵書整備および備品等の修繕、理科備品の計画的な購入、音楽教材の購入により、学校の学習環境を整備した。</p>

事業番号	3-17	事業名	教育の情報化推進事業
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・校務システム導入・運用 ・小学校サーバ、教育用PC等更新 ・情報セキュリティ対策の実施 		<p>校務システム導入は31年度からの運用に向け準備している。</p> <p>教員の研修と計14校の情報セキュリティ監査を実施した。</p> <p>小学校10校にタブレットPCを1校につき約40台導入した。</p> <p>(125,546 千円)</p>	<p>14校の情報セキュリティ監査の結果を公表し、各学校の情報セキュリティに関する意識が高まった。</p> <p>タブレットPCを効果的に活用した授業研究を推進した。</p>

事業番号	3-18	事業名	小・中学校校舎トイレ改修事業
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 基本・実施設計(5校) (小3校・中2校) 改修工事(3校) (三小・五小・成木小) 		<p>第一小、第四小、新町小の小学校3校、第二中、第三中の中学校2校の基本・実施設計を実施した。</p> <p>第三小、第五小、成木小の校舎内で使用頻度の高いトイレの改修を実施した。(201,693千円)</p>	<p>小学校3校の改修工事により、小中学校の校舎トイレの洋式化率は前年末の約33%から約37%に増加した。</p> <p>改修した学校の児童から「明るくなった」「使いやすくなった」との評価を受けた。</p>

事業番号	3-19	事業名	小・中学校図書室等空調整備事業
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 改修工事（図書室） (小学校15校) 改修計画の再検討 		<p>小学校15校の図書室に空調機を設置した。</p> <p>(92,102千円)</p>	<p>図書室に空調機が設置されている第二小を含め、小中学校26校の図書室に空調機を設置し、事業を完了することができた。</p>

事業番号	3-20	事業名	調理場統合の検討
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 整備手法の検討 		<p>第8回青梅市学校給食センター統合検討委員会を開催し、新給食センターの候補地についての検討を行った。</p> <p>(0円)</p>	<p>候補地について市有地等、数か所を選定して検討したが、建設に適する用地が定まらず、建設に関する課題の整理に留まった。</p>

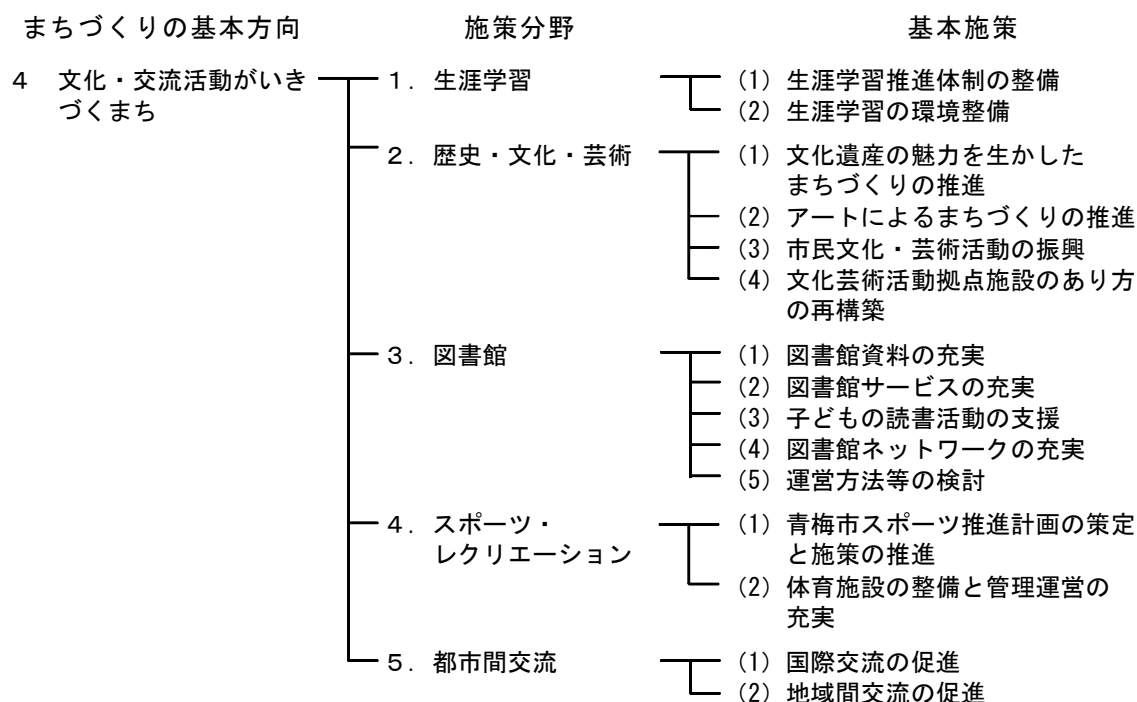
事業番号	3-21	事業名	体験活動の充実
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 体験教室の開催（農業・食育体験教室、親子文化体験教室など） 		<p>農業・食育体験教室を開催した。</p> <p>5/21～11/12（全8回）延べ参加者395人</p> <p>親子で参加する文化体験2講座を開催した。11/18、2/4 延べ参加者46人</p> <p>(51千円)</p>	<p>自宅ではあまりできない体験をすることによって、子どもたちの興味、関心の幅を広げることができた。</p>

事業番号	3-22	事業名	若者の自立等支援事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・自立等支援事業として、若年者・家族向け相談、家庭訪問、民生委員・市民向け講演会等の実施 	<p>自立等支援事業として、若年者・家族向け相談および家庭訪問の実施、民生委員、市民および要支援者向け講演会を開催した。</p> <p>(537 千円)</p>		<p>市民向け講演会に参加した者うち 3 名が自立に向け相談につながった。</p> <p>相談や家庭訪問の実施により、3 名が自立に向け作業所への通所、就労等につながった。</p>

事業番号	3-23	事業名	青少年健全育成事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・親子ふれあい綱引き大会の実施 ・青少年健全育成団体の登録 ・青少対事業費補助 	<p>綱引き大会（60 チーム、1,200 人参加）を実施した。</p> <p>青少年健全育成のため 102 団体を登録し、地域活動支援として青少年対策各地区委員会に補助金を交付した。</p> <p>(2,710 千円)</p>		<p>綱引き大会では、親子や団体での交流ができた。</p> <p>スポーツや文化活動を通して青少年の健全育成活動を推進した。</p> <p>青少年対策各地区委員会の青少年対策事業を推進した。</p>

第4章 文化・交流活動がいきづくまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画開始時点	現状	到達目標
生涯学習講座・教室受講者数 ○	人	1,583	6,787	5,565	10,000
		H14年度	H24年度	H29年度	H34年度
美術館年間入館者数	人	21,293	20,837	13,899	21,000
		H14年度	H24年度	H29年度	H34年度
市民一人当たりの図書貸出冊数	冊	5.2	7.6	7.3	9.1
		H14年度	H24年度	H29年度	H34年度
スポーツ実施率	%	26.3	28.8	41.0	70以上
		H15年度	H24年度	H28年度	H34年度

※○は、総合戦略で設定した重要業績評価指標(KPI)と共通の指標

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号・総合戦略事業の該当の有無(該当は●)の順で記載されています。

1. 生涯学習			
4-1	第五次青梅市生涯学習推進計画の推進	(1)	●
2. 歴史・文化・芸術			
4-2	新市民ホール整備構想の検討	(4)	●
4-3	新生涯学習施設(仮称)整備事業	(4)	●
3. 図書館			
4-4	図書館資料整備事業	(1)	
4-5	青梅市子ども読書活動推進事業	(3)	
4. スポーツ・レクリエーション			
4-6	青梅市スポーツ推進計画の策定・推進	(1)	
5. 都市間交流			
4-7	ホストタウンの推進を軸とした東京2020大会への気運醸成事業	(1)	●
4-8	自治体間交流事業	(2)	●

事業番号	4-1	事業名	第五次青梅市生涯学習推進計画の推進
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・第五次青梅市生涯学習推進計画の推進 		青梅まちづくり工房～おうめ版多世代交流センターを創ろう～、青梅まちづくり工房～だがしや楽校で広げよう、地域の輪～、青梅まちづくり工房～おとな×若者の交流会～等を実施した。（138 千円）	様々な事業の実施を通じて、第五次青梅市生涯学習推進計画に定める「ともに学んで生きるまち」の実現に向けた生涯学習の推進を図った。

事業番号	4-2	事業名	新市民ホール整備構想の検討
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・新市民ホール整備構想の検討 		「東青梅 1 丁目地内諸事業用地等利活用構想」を策定した。 (0 円)	「東青梅 1 丁目地内諸事業用地等利活用構想」の中で、新市民ホールの整備に関する方向性をまとめた。

事業番号	4-3	事業名	新生涯学習施設（仮称）整備事業
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計・環境調査等 ・解体工事・敷地調査 ・費用便益分析業務(B/C) ・防災行政無線撤去 		旧市民会館を解体するとともに、実施設計等を行い、新生涯学習施設（仮称）新築工事等の仮契約を締結した。 (242,533 千円)	旧市民会館解体工事を予定どおり施工したことにより、新生涯学習施設（仮称）整備事業を円滑に進めることができた。

事業番号	4-4	事業名	図書館資料整備事業
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・図書の購入 ・視聴覚資料の購入 		市民要望を尊重した図書館資料の充実に努めた。 (一)	年間 127,168 冊のリクエストがあり、その内、127,108 冊の提供ができた。充足率は、99.9 パーセントであった。

事業番号	4-5	事業名	青梅市子ども読書活動推進事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 子ども読書活動推進事業、学校連携モデル校事業の実施 ブックリストの作成 		第三次青梅市子ども読書活動推進計画にもとづき、読書活動支援や読書情報提供、読書啓発・広報および人材育成などの事業を実施した。 (一)		おはなし会の開催、ブックリストの作成・配布、おはなしボランティアの人材育成等の事業を実施し、子ども読書活動を推進した。

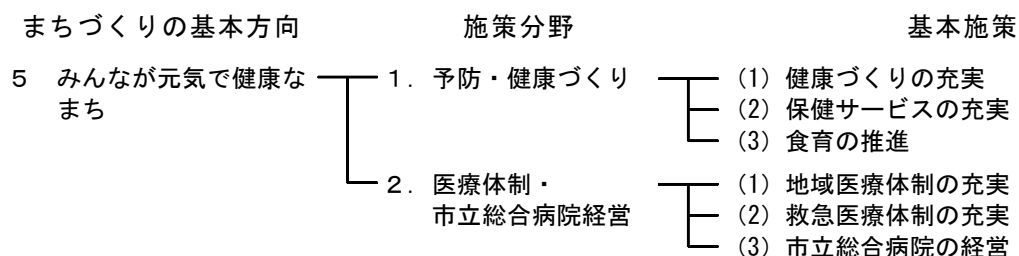
事業番号	4-6	事業名	青梅市スポーツ推進計画の策定・推進	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 青梅市スポーツ推進計画の推進 新たな地域スポーツクラブの設立検討 		広域連携事業として多摩川流域魅力体験「多摩川カヌー駅伝大会&ウォークラリー」や、ブラインドサッカー、カヌー等の教室を実施した。また、二俣尾2丁目運動広場の拡張工事や、総合体育館駐車場の有料化を開始した。(209千円)		東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けた気運醸成事業や、指定管理者とともに施設の効率的な管理・運営を実施し、青梅市スポーツ推進計画を推進した。

事業番号	4-7	事業名	ホストタウンの推進を軸とした東京2020大会への気運醸成事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 文化交流、体験交流などによる気運醸成 		ドイツ人等を青梅市に招き、交流の機会を創出するとともに、青梅オクトーバーフェストを開催した。また、フランスで開催されたカヌー世界選手権で市長自らキャンプ誘致のトップセールスを実施した。(9,802千円)		ドイツ人等との交流事業、青梅オクトーバーフェスト、海外メディア等招致事業等を実施し、ホストタウンの推進と東京2020大会への気運醸成を図った。

事業番号	4-8	事業名	自治体間交流事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 各種事業による交流 青梅・南相馬スクラム支援事業「夏休み青梅子ども体験塾」の実施 		青梅市・杉並区が相互に各種イベント等を通じた交流を図るとともに、南相馬市の小学生を招待して市内の小学生との交流の機会等を設ける「夏休み青梅子ども体験塾」を実施した。 (2,119千円)		青梅・南相馬スクラム支援事業「夏休み青梅子ども体験塾」の実施等を通じて、自治体間の交流の輪を広げた。

第5章 みんなが元気で健康なまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画開始時点	現状	到達目標
特定健康診査の受診率	%	42.5	48.5	50.9	60.0
		H20年度	H24年度	H29年度	H34年度
慢性腎不全(CKD)重症化予防の取組による新規人工透析の患者数	人	15	20	21	10
		H20年度	H24年度	H29年度	H34年度
乳幼児健康診査の受診率	%	95	97	97.9	100
		H22年度	H24年度	H29年度	H34年度
「食育」へ関心を持っている市民の割合	%	-	69.4	71.2	80以上
		-	H20年度	H25年度	H34年度
「かかりつけ医」がいる市民の割合	%	-	53.6	65.8	70
		-	H20年度	H25年度	H34年度

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号・総合戦略事業の該当の有無(該当は●)の順で記載されています。

1. 予防・健康づくり			
5-1	青梅市健康増進計画の推進	(1)	
5-2	生活習慣病の重症化予防	(2)	
5-3	青梅市食育推進計画の推進	(3)	
2. 医療体制・市立総合病院経営			
5-4	地域医療機関連携推進事業	(1)	
5-5	医療器械整備推進事業	(3)	
5-6	新病院建設事業	(3)	

事業番号	5-1	事業名	青梅市健康増進計画の推進
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 青梅市健康増進計画の推進 推進会議の開催 	健康増進計画推進会議を設置し、会議を2回（10/27、2/8）開催した。 （175千円）		計画における各課の取組状況の確認、健康に関するアンケート結果の施策への反映と次年度策定予定の自殺対策計画にかかる取組等の確認を行うことで、健康増進計画を推進することができた。

事業番号	5-2	事業名	生活習慣病の重症化予防
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 対象者へ啓発 医師による講演会の開催 	前年度に再検査通知した人を対象に4/13に慢性腎臓病予防講演会を開催し、73名が参加した。特定健康診査の結果から、尿たんぱく+、eGFR50未満の方867人へ、再検査と腎臓病予防講演会の通知をした。（89千円）		慢性腎臓病の疑いがある対象者へ、啓発を行い、重症化予防のための意識を高めることができた。

事業番号	5-3	事業名	青梅市食育推進計画の推進
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 食育推進会議の開催（年2回） 食育関連事業の開催 中間評価のための調査 	食育推進会議（2回）、親子食育講座（2回（37名））、市民食育講演会（35名）、親子農業体験会（31名）、子どもお菓子作り教室（22名）を開催し、また、中間評価アンケートを実施した。（1,008件回収）（445千円）		食育講座等での体験を通じて、子どもから大人まで食に関する知識の習得と意識の向上を図ることで、計画を推進できた。アンケートの実施により、市民の食育に関する意識を確認できた。

事業番号	5-4	事業名	地域医療機関連携推進事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 地域の医師等医療従事者向け研修会や地域医療連携懇話会の実施 	地域医療支援病院に承認され、地域の医療機関との連携および患者の症状に応じた診療を更に推進するため、がん緩和研修会2回、地域連携がんセミナー1回、地域医療連携懇話会2回実施した。（1,058千円）		各病棟にCW等を配置し、退院調整等の充実に努め、地域における医療連携に取り組んだ。紹介率62.1%、逆紹介率114.7%となり、当院設定基準を上回った。

事業番号	5-5	事業名	医療器械整備推進事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 磁気共鳴画像撮影装置（MRI）の更新 		磁気共鳴画像撮影装置（1.5 テスラ MRI）を更新した。 当院初となる骨粗鬆症の診断に有効な全身型の骨密度測定装置を、国庫補助金（補助率 1/2）を活用し導入した。 （258,670 千円）		磁気共鳴画像診断装置の最新化、骨密度測定装置の導入により、診療精度が向上した。

事業番号	5-6	事業名	新病院建設事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 基本設計への取組 		基本設計への取組に向け、「新病院建設計画支援およびコンストラクション・マネジメント業務委託」および「新病院基本設計業務委託」の業者選定をプロポーザルで行い、新病院建設の基本設計に着手した。（579 千円）		新病院基本計画で策定したスケジュールに沿って、予定どおり基本設計に着手し、建設計画を推進することができた。

第6章 福祉が充実したまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画 開始時点	現状	到達目標
自分が健康だと自覚している高齢者の割合	%	—	80.2	80.4	増加
		—	H22 年度	H28 年度	H34 年度
要介護(要支援)認定者の出現率※	%	11.9	14.5	15.2	19.6
		H15.3.31	H25.3.31	H30.3.31	H37.9.30
認知症サポーター数	人	292	1,490	4,174	10,000
		H20.3.31	H25.3.31	H30.3.31	H35.3.31

※出現率＝要介護(要支援)認定者数÷介護保険第1号被保険者(65歳以上)数

※要介護(要支援)認定者の出現率の到達目標は、「第6期青梅市高齢者保健福祉計画・青梅市介護保険事業計画」の推計値です。

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号・総合戦略事業の該当の有無(該当は●)の順で記載されています。

1. 地域福祉			
6-1	民生委員・児童委員の適正配置	(2)	
6-2	成年後見制度等の周知および利用促進	(3)	
2. 高齢者福祉			
6-3	介護予防事業(すこやか高齢者事業)	(2)	
6-4	介護予防・日常生活支援総合事業	(2)	
6-5	高齢者等見守り支援ネットワークの構築	(3)	
6-6	認知症サポーター養成研修事業	(3)	
3. 障害者福祉			
6-7	障害者計画、障害福祉計画の策定・推進	(1)	
6-8	青梅市障がい者サポートセンター事業	(2)	
6-9	視聴覚サービス等支援事業	(2)	
6-10	青梅市障害者就労支援センター事業	(3)	
4. ひとり親福祉			
6-11	ひとり親家庭自立支援事業	(1)	●
5. 生活保護			
6. 社会保障			

6-3 介護予防事業(すこやか高齢者事業)は6-4 介護予防・日常生活支援総合事業へ統合した。

事業番号	6-1	事業名	民生委員・児童委員の適正配置
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉活動の推進 ・各種相談業務 ・関係機関との調整 ・協議会の運営 	<p>高齢者や障害のある方の見守り、相談、各種調査業務を行った。また、民生委員制度創設100周年を迎え、全国民生委員児童委員大会が東京ビッグサイトで開催され、26人の民生児童委員が出席した。（37,555千円）</p>		<p>個人や世帯からの直接の相談のほかに、関係機関・団体と協力して個人や世帯の支援について取り組むことができた。東京都の月平均活動日数12.5日に対して、青梅市の活動日数は14.4日と上回っている。</p>

事業番号	6-2	事業名	成年後見制度等の周知および利用促進
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見活用あんしん生活創造事業の推進 ・社会貢献型後見人等の導入の検討 ・法人後見の実施 	<p>青梅市社会福祉協議会に成年後見活用あんしん生活創造事業を委託し、実施した。</p> <p>市長申立による申請や後見報酬に伴う費用を助成した。社協による法人後見を6件受任した。（14,279千円）</p>		<p>広報またはパンフレットの配付等により、成年後見制度の周知を図った結果、平成29年度における社協による法人後見の受任件数は6件となった。</p>

事業番号	6-4	事業名	介護予防・日常生活支援総合事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防・日常生活支援総合事業の実施 	<p>総合事業開始に伴う住民への周知、関係事業所と円滑な移行への調整および担い手養成講座を実施した。</p> <p>地域資源の情報収集および把握を行い、第1層協議体を見据えた会議を開催した。（129,983千円）</p>		<p>総合事業へ対象者を段階的に移行できた。関係事業者との調整により高齢者が担い手となるサービス等、新たなサービスを開始できた。これらことから、要介護者数の増加を抑止できた。</p>

事業番号	6-5	事業名	高齢者等見守り支援ネットワークの構築
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・協力事業者の拡充 ・高齢者等見守り支援ネットワーク会議の開催 	<p>民間事業者との見守り協定締結を拡充するとともに、関係機関等との連携を深め、見守りのネットワークの充実を図った。また、関係機関等との連絡会を開催した。（4千円）</p>		<p>協定締結事業者が6事業者増え、合計35事業者となり、高齢者の見守り体制を拡大することができた。また、協定締結事業者や警察等の関係機関と連絡会を開催し、情報を共有できた。</p>

事業番号	6-6	事業名	認知症サポーター養成研修事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症サポーター養成研修の実施 ・ 関係機関との連携 	認知症サポーター養成研修を開催し、認知症サポーターが累計で 4,174 名に増加した。また、研修講師であるキャラバンメイトの連絡会を開催した。 (70千円)		認知症サポーターが増加したことにより、認知症の方の見守り体制等を拡大することができた。講師の連絡会開催により、研修の課題等を情報共有し、今後の内容向上に寄与することができた。

事業番号	6-7	事業名	障害者計画、障害福祉計画の策定・推進
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者計画および障害福祉計画の推進 ・ 障害福祉計画の策定 	青梅市障害者地域自立支援協議会（本会 4 回・専門部会 2 回開催）での協議および障がい者団体との意見交換会（1 回）を行った。 (175 千円)		協議会や意見交換をもとに第 5 期障害福祉計画・第 1 期障害児福祉計画を策定することができた。

事業番号	6-8	事業名	青梅市障がい者サポートセンター事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者を支援する各種事業の実施 	障がい者を支援するための相談支援事業（相談件数 6,752 件）や地域活動支援センター事業等の他、虐待防止、発達障害および高次脳機能障害に関する講演会を実施し、合計 241 人が参加した。（52,746 千円）		相談支援事業により適したサービス利用など、各種の支援につなげた。講演会の実施により、障がいに関する正しい知識を広めることができた。

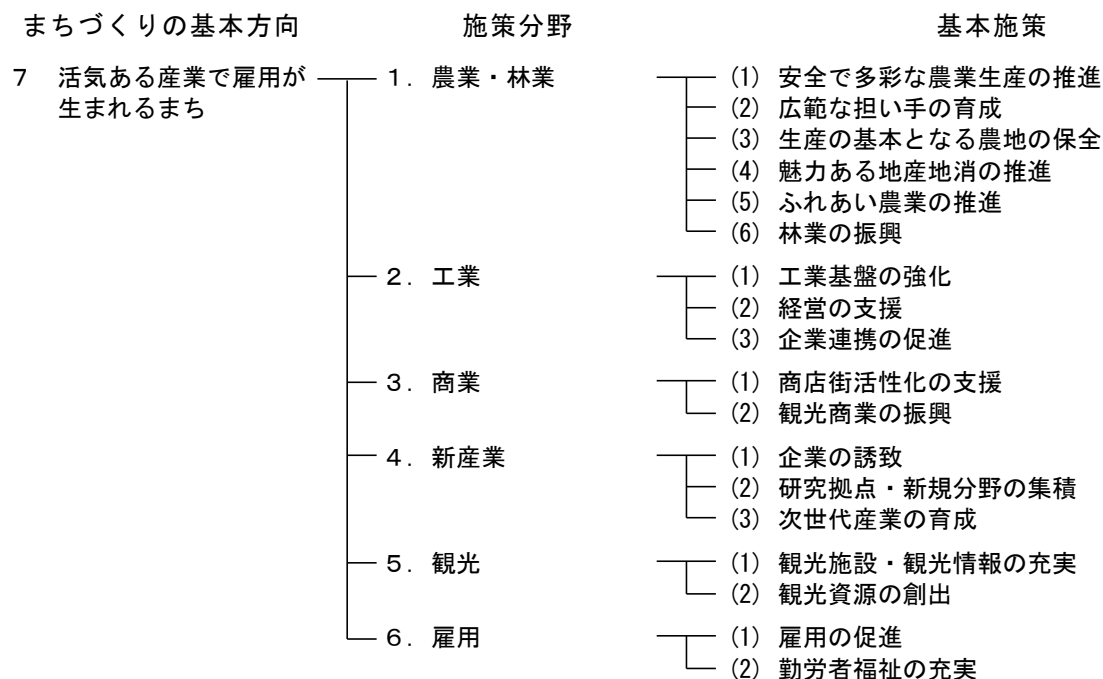
事業番号	6-9	事業名	視聴覚サービス等支援事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ 音声コードの普及啓発 ・ 職員研修の実施 ・ 手話講習会の実施 	音声コードの市刊行物等への使用と職員向けの研修を実施した。また、手話講習会（中級）を実施した。 (165 千円)		音声コードの普及を市全体で取り組むことにより、情報のバリアフリー化を図った。手話講習会の実施により、手話通訳者の養成につなげることができた。

事業番号	6-10	事業名	青梅市障害者就労支援センター事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・就労面の支援の実施 ・生活面の支援の実施 	<p>企業等への就労を希望する障害者に対し、青梅市役所において、職場体験実習（実習生4名）を実施した。市内企業向け施設見学会に参加した。</p> <p>(26,369千円)</p>		<p>職場体験実習により、就労に向け自身の適性等を知る機会を作れた。施設見学会により、障がい者の雇用を検討している企業に向け、情報提供することができた。</p>

事業番号	6-11	事業名	ひとり親家庭自立支援事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		
<ul style="list-style-type: none"> ・母子・父子自立支援員等による相談・支援の実施 ・高等職業訓練促進給付金等の支給 	<p>母子・父子自立支援員等による相談を798件受け、支援を行った。</p> <p>高等職業訓練促進給付金等を支給した。</p> <p>(16,059千円)</p>		<p>高等職業訓練促進給付金等を支給した15人の内、5人が国家資格を取得し就労開始し、1人は准看護科卒業後看護科へ進学した。</p>

第7章 活気ある産業で雇用が生まれるまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画 開始時点	現状	到達目標
年間観光入込み客数	人	212万	195万	216万	212万
		H13年度	H24年度	H29年度	H34年度
事業所数・従業員数 ○	カ所 人	5,200	5,051	4,504	5,024
		56,280	55,925	47,556	55,629
		H13	H21	H28	H34

※○は、総合戦略で設定した重要業績評価指標(KPI)と共通の指標

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号・総合戦略事業の該当の有無(該当は●)の順で記載されています。

1. 農業・林業			
7-1	青梅市農業振興計画の策定・推進	(1)	●
7-2	梅の里再生事業	(1)	●
7-3	強化対策地区における緊急防除対策事業	(1)	●
7-4	都市農業活性化支援事業	(2)	
7-5	農業経営改善計画等の推進	(2)	
7-6	6次産業化支援事業	(4)	●
7-7	林業振興事業	(6)	●
2. 工業			
7-8	おうめものづくり支援事業	(1)	●
3. 商業			
7-9	商・工業振興プランの策定・推進	(1)	●
7-10	商店街空き店舗活用事業	(1)	●
7-11	商店街活性化イベント事業の推進	(2)	●
7-12	販路拡大支援事業	(2)	●
4. 新産業			
7-13	企業誘致の推進	(1)	●
5. 観光			
7-14	観光ボランティア養成事業	(1)	●
7-15	おうめ！観光戦略創造プロジェクト	(1)	●
7-16	「道の駅」整備の検討	(1)	
7-17	梅の里再生事業	(2)	●
7-18	フィルムコミッション(ロケーションサービス)事業	(2)	●
6. 雇用			
7-19	就職面接会の開催	(1)	●
7-20	女性・若者就職アシスト事業	(1)	●
7-21	労働相談の実施	(2)	

事業番号	7-1	事業名	青梅市農業振興計画の策定・推進
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・農業振興計画にもとづく事業の推進 	<p>1/29 に開催した「青梅市農業振興対策審議会」において、「第三次青梅市農業振興計画」の取組み状況について協議した。</p> <p>(84 千円)</p>	<p>「第三次青梅市農業振興計画」における計画事業を推進した。</p>	

事業番号	7-2	事業名	梅の里再生事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・梅まつりの実施 ・梅の公園等の整備充実 ・梅苗木育成・管理等 ・援農ボランティア講座 	<p>梅まつり（2/25～3/25）、中道梅園等の植栽（140 本）、梅の公園梅樹植栽（350 本）、梅の公園施設整備、梅苗木育成の管理等および援農ボランティア講座（17 名参加）を実施した。</p> <p>(70, 174 千円)</p>	<p>昨年度に比べ梅の公園への来園者が増加した。（来園者 27, 989 人）梅苗木 581 本を農家で再植栽することができた。援農ボランティアにかかる技術の向上を図った。</p>	

事業番号	7-3	事業名	強化対策地区における緊急防除対策事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・感染状況調査 ・アブラムシ防除作業 ・感染樹の即時伐採 	<p>ウメ輪紋ウイルス緊急防除にかかる強化対策を実施した。</p> <p>(31, 303 千円)</p>	<p>年 3 回の P P V 感染状況調査、感染樹の 2 週間以内の枝打ち（16 園地・17 本）、アブラムシ防除を実施した。</p> <p>強化対策の実施により再植栽することができた。</p>	

事業番号	7-4	事業名	都市農業活性化支援事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・農業者集団等の生産力や収益の向上の支援 ・支援対象事業の検討 	<p>1 件の認定農業者の経営体に対し、パイプハウス 1 棟、育苗ベンチ導入への補助を実施した。</p> <p>(8, 325 千円)</p>	<p>花卉類および苔玉の生産に必要な設備整備が行われ、生産力や収益の向上が図れた。</p>	

事業番号	7-5	事業名	農業経営改善計画等の推進	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 市内認定農業者への支援 		6名の認定農業者の各事業（機械導入等）に対し、補助金を交付した。 (1,000千円)		認定農業者等の生産力が向上し、経営改善計画の推進に寄与した。

事業番号	7-6	事業名	6次産業化支援事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 6次産業化の支援 地産地消の推進 商品開発・販路拡大の支援方法に対する新たな枠組みの推進 		6次産業化事業に取り組む市内の団体（1件）に対して、補助金を交付した。 (1,000千円)		新たな加工品の研究・開発にかかる経費や商品化およびその販路拡大の経費等、6次産業化事業に要する経費を補助したことにより、地域産業の活性化と青梅産農林産物の販売拡大が図られた。

事業番号	7-7	事業名	林業振興事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 林業振興事業の検討 		3回開催した青梅市森林整備推進協議会において、林業構造改善事業基金を活用し、公共施設の木質化等の地元産材の積極的な活用に向けた施策の取りまとめを行った。 (0円)		林業構造改善事業基金を活用した次年度からの地元産材の積極的な活用に向けた林業振興事業の方針が決定した。

事業番号	7-8	事業名	おうめものづくり支援事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 中小企業に対する各種支援の実施 支援企業に対する効果測定 		中小企業に対し、新分野進出支援、特許・ISO取得支援、人材育成支援、地域ネットワークづくり支援、新規雇用者育成支援を実施した。 (17,124千円)		新製品や改良を加え付加価値を高めた製品等への補助を行い、市場拡大を支援するとともに、従業員の人材確保・育成事業助成を行うことで、盤石な体制を作った。

事業番号	7-9	事業名	商・工業振興プランの策定・推進	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 計画の推進 		青梅市商・工業振興プランに沿って商工業の振興を図った。 (株)ローソンとの買い物環境の向上に対する連携協定を締結した。成木地区の移動販売を開始した。 (0 円)		買い物が困難な地域の環境改善が見られ、地域の暮らしの支えとなる取組が図れた。また、移動販売を通じて地域コミュニティの活性化にもつながった。

事業番号	7-10	事業名	商店街空き店舗活用事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 家賃助成補助等の実施 		商店街が行う空き店舗活用事業に対しての家賃補助等を実施した。また、空き店舗を活用し事業を開始しようとする創業者2名に、施設の改修にかかる経費の一部を補助した。 (3,467 千円)		商店街の空き店舗の解消に寄与するとともに、商店街の活性化を図ることができた。

事業番号	7-11	事業名	商店街活性化イベント事業の推進	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> イベント事業等の支援 		青梅宿アートフェスティバル等の商店街が行うイベント事業等に対し、補助金を交付した。(9 団体、15事業) (15,091 千円)		イベント事業実施の維持に寄与するとともに、約22万人の来場者が商店街を訪れ、商店街の振興・活性化を図ることができた。

事業番号	7-12	事業名	販路拡大支援事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 特産品の選定支援 販路拡大状況の把握 		市の特産品を購入できるインターネットサイト「東京いいもの青梅」を運営管理する青梅商工会議所に、市内事業所の追加登録、商品拡充、利用しやすさの改善を働きかけ、市内外への周知、販路拡大を図った。(0 円)		サイトの拡充、大幅なレイアウトの変更などを行い利用しやすさを追求した結果、利用者が増加、市内中小企業者の振興が図れた。青梅市の土産品や推奨品について、広域的な周知に大いに役立った。

事業番号	7-13	事業名	企業誘致の推進
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致条例の周知による企業誘致の推進 ・企業誘致奨励金の交付 	<p>市内に企業用地を取得した 3 社に企業誘致奨励金を交付した。</p> <p>(119,826 千円)</p>	<p>事業用地に関する金融機関との相互連携を図り、市内に事業進出を希望する企業に情報提供を行った。【奨励金交付企業】武州工業(株)・昭洋工業(株)・太陽誘電モバイルテクノロジー(株)</p>	

事業番号	7-14	事業名	観光ボランティア養成事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドボランティア事業の開始 	<p>しょうぶ公園ガイドボランティアの新規募集を行い、講習会を開催した。新規に 2 人の応募があった。梅の公園ガイドボランティアの今後について検討し、講習会を開催した。講習会には 14 名参加した。(14 千円)</p>	<p>しょうぶ公園ガイドボランティアについては、新規に 2 名の応募があり、人員不足解消につながった。講習会の実施により各ガイドボランティア事業の質の向上を図ることができた。</p>	

事業番号	7-15	事業名	おうめ！観光戦略創造プロジェクト
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・新たな事業の実施と検証 	<p>観光戦略創造プロジェクト委員会 2 回、部会 3 回開催し、「OmeBlue」の活用の検討・周知、モニターツアー等の実施、個別プロジェクト等の検討を行った。</p> <p>(9,720 千円)</p>	<p>OmeBlue の活用事業者が増え、地域ブランドの普及が進んだ。モニターツアー参加者のアンケート結果を受け、今後のツアー開発につながる内容の整理ができた。</p>	

事業番号	7-16	事業名	「道の駅」整備の検討
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・整備に向けての検討 	<p>整備に向けての検討を継続した。</p> <p>(0 円)</p>	<p>先進地の事例研究等を行い、整備に向けての課題を把握した。</p>	

事業番号	7-17	事業名	梅の里再生事業
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
(7-2 の再掲)		(7-2 の再掲)	(7-2 の再掲)

事業番号	7-18	事業名	フィルムコミッション(ロケーションサービス)事業
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・撮影場所の情報提供等 ・支援内容の充実 		撮影場所の情報提供、希望する撮影風景の場所探し、撮影希望施設への交渉、撮影現場の立会い等を実施した。 青梅市観光協会ホームページでのロケ弁の紹介を行った。 (0 円)	214 件の相談があり、75 件の撮影が行われた。

事業番号	7-19	事業名	就職面接会の開催
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との共催による就職面接会、講習会等の実施 		関係団体と共催で各種就職面接会・企業説明会を合計 7 回実施した。また就職支援セミナーを 2 回（計 8 日間）実施した。 (0 円)	ハローワーク青梅との共催事業により、合計 14 名の就職につながった。 東京しごとセンター多摩との連携共催事業により、6 名の就職につながった。

事業番号	7-20	事業名	女性・若者就職アシスト事業
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・講座の実施 ・合同企業面接会の開催 ・企業現場での就職前研修の実施 等 		地域経済を支える女性や若者向けに、地元企業の即戦力となる人材へ育成するための、支援プログラムを作成した。 (8,362 千円)	人材育成から就職開始まで一連の過程を結びつけることにより、4 名の就職につながった。

事業番号	7-21	事業名	労働相談の実施
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
・労働相談の実施		<p>毎月 1 回（第 3 水曜日午前または夜間、日曜日）、社会保険労務士による無料の労働相談を実施した。年間延べ 9 人の利用があった。</p> <p style="text-align: center;">(0 円)</p>	<p>雇用環境の改善と労働者の抱える問題の解決に向けた情報提供をすることができた。</p>

第8章 都市基盤が整う魅力あるまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画 開始時点	現状	到達目標
地籍調査進捗率(D I D)	%	38.5	43.8	50.8	58.1
		H21.3.31	H25.3.31	H30.3.31	H35.3.31
J R 青梅線利用者数 (河辺駅、東青梅駅、青梅駅 の乗車人員) [※] ○	人	27,876	26,795	26,831	26,800
		H14年度	H23年度	H29年度	H34年度
水洗化率	%	89.5	92.3	95.6	100
		H15.3.31	H25.3.31	H30.3.31	H35.3.31

※ J R 青梅線利用者数は、上記各駅における一日平均の乗車人員の合計

※○は、総合戦略で設定した重要業績評価指標(K P I)と共通の指標

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号・総合戦略事業の該当の有無(該当は●)の順で記載されています。

1. 都市形成			
8-1	都市計画マスタープランの改定・推進	(1)	
8-2	地籍調査事業	(1)	
8-3	今井土地区画整理事業の推進	(2)	
8-4	東青梅駅北口整備事業	(2)	
8-5	日本ケミコン跡地の利活用	(2)	●
8-6	中心市街地活性化促進事業	(2)	●
2. 道路			
8-7	都市計画道路の整備	(2)	
8-8	市道の改修・改良	(2)	
8-9	健康と歴史・文化の路整備事業	(2)	
8-10	電線類の地中化	(2)	
8-11	橋りょうの長寿命化	(3)	
3. 公共交通			
8-12	青梅市公共交通基本計画の推進	(1)	●
8-13	バス路線等補助事業	(3)	●
8-14	バス路線等補助事業(成木地区新路線)	(3)	●
4. 下水道			
8-15	公共下水道汚水事業の計画策定・推進	(1)	
8-16	合併処理浄化槽整備事業の計画策定・推進	(1)	
8-17	第3期事業区域の下水道(汚水)整備	(1)	
8-18	小曾木事業区域の下水道(汚水)整備	(1)	
8-19	御岳山事業区域の下水道(汚水)整備	(1)	
8-20	ポンプ場の改修・更新	(2)	
5. 河川・砂防			
8-21	河川の維持改修	(2)	
6. 都市景観			
8-22	景観まちづくり計画事業	(1)	

事業番号	8-1	事業名	都市計画マスタープランの改定・推進
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 都市計画マスタープランの推進 	黒沢地区の老朽化したし尿処理施設のあり方を検討し、都市計画審議会への諮問をもって都市計画決定した。 法改正に伴い、生産緑地地区の指定方針・基準の見直しを検討した。(0円)		都市計画マスタープランに位置付けた都市の将来像を実現するため、個別分野のまちづくりの目標を推進した。

事業番号	8-2	事業名	地籍調査事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 都市再生地籍調査（従来調査） 社会資本整備円滑化地籍整備（御岳山） 	都市再生地籍調査、社会資本整備円滑化地籍整備、官民境界測量を実施した。また、御岳山地区内においては、下水道事業の円滑化に向けて地籍整備に着手した。 (71,968千円)		街区調査および一筆地調査を継続的に実施し、地震等による災害復旧や土地取引の円滑化への対応を図った。

事業番号	8-3	事業名	今井土地区画整理事業の推進
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 関係法令、関連計画に関する関係機関との協議 環境影響評価関連事前協議および手続き 	農振除外に向けて東京都産業労働局及び都市整備局との協議を実施した。 (20千円)		東京都農業振興事務所と農振除外に向けた協議を行った。その結果、協議は建設的な話し合いの中で整理されつつある。

事業番号	8-4	事業名	東青梅駅北口整備事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> J R 等と協議 	エレベーターの設置を含めた東青梅駅の駅舎建替えに向け、J R 等との協議を行った。 (0円)		東青梅駅の駅舎建替えについて、利便性の向上やバリアフリー化、老朽化への対応へ向けた協議を進めることができた。

事業番号	8-5	事業名	日本ケミコン跡地の利活用
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 日本ケミコン跡地にかかる利活用構想の策定 		<p>日本ケミコン跡地等の利活用について、「東青梅1丁目地内諸事業用地等利活用構想」を策定した。</p> <p>(9,936千円)</p>	<p>日本ケミコン跡地等の利活用について、民間の力を活用し、新市民ホール、官公庁、大型児童センター等を整備する方向性を定めた。</p>

事業番号	8-6	事業名	中心市街地活性化促進事業
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 認定基本計画事業推進 青梅駅前地区市街地再開発事業支援 青梅街道沿道空き店舗対策事業の推進 等 		<p>認定基本計画にもとづき各種事業を実施した。青梅駅前地区市街地再開発準備組合の運営および計画の推進を支援した。株式会社まちづくり青梅の運営および事業を支援した。</p> <p>(44,937千円)</p>	<p>青梅駅前地区市街地再開発では基本設計および資金計画が策定された。</p>

事業番号	8-7	事業名	都市計画道路の整備
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 3.5.5 総合高校設計 3.5.24 擁壁設置工事、次期計画区間測量 3.5.26 用地購入、擁壁工事 		<p>3.5.5号線の総合高校補償代行工事詳細設計、物件補償等を行った。3.5.24号線の擁壁設置工事、街渠工事詳細設計、次期計画区間現況測量等を行った。3.5.26号線の擁壁設置工事、用地購入等を行った。</p> <p>(262,197千円)</p>	<p>3.5.5号線は、物件補償や補償代行工事の設計を行った。3.5.24号線は、現計画区間について31年完成に向け事業を実施した。3.5.26号線は、南側区間の事業用地が確保され、工事を実施した。</p>

事業番号	8-8	事業名	市道の改修・改良
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 改修工事、用地取得、路面改良 等 		<p>幹29号線外の改修工事、幹4号線外の路面改良工事および用地の取得、補償を予定どおり実施した。</p> <p>(403,770千円)</p>	<p>改修工事、路面改良工事、側溝新設工事を予定どおり実施した。</p>

事業番号	8-9	事業名	健康と歴史・文化の路整備事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 「健康と歴史・文化の路」整備事業計画にもとづく測量・設計委託、整備工事 	<p>「健康と歴史・文化の路」整備事業計画にもとづき森下町地内において道路整備工事を計画どおりに実施した。</p> <p>(11,340 千円)</p>		<p>計画にもとづく整備工事をすすめ、景観に配慮し、人と車の安全・安心の向上および快適性の増進を図ることができた。</p>

事業番号	8-10	事業名	電線類の地中化
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 本管工事 車線切替 詳細設計委託 	<p>都市計画道路 3・5・5 号線について、「電線共同溝詳細設計委託」を実施し、電線共同溝整備工事の施工に必要な「仮設道設計委託」を実施するとともに「仮設道整備工事」に着手した。</p> <p>(21,290 千円)</p>		<p>当該路線の電線共同溝工事に関して、工程計画の見直しを行いながら着実に事業を進めた。</p>

事業番号	8-11	事業名	橋りょうの長寿命化
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 点検 補修設計 補修工事 	<p>165 橋について定期点検を、過年度に点検を実施した橋りょう 8 橋について補修設計を実施した。過年度に補修設計を実施した橋りょうから優先度の高い 4 橋について補修工事を実施した。(54,567 千円)</p>		<p>定期点検、補修設計および補修工事を実施し、橋りょう等の継続的な安全性・信頼性の確保に努めた。</p>

事業番号	8-12	事業名	青梅市公共交通基本計画の推進
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 青梅市公共交通基本計画の推進 	<p>青梅市公共交通協議会を 4 回開催した。また、サイクルアンドバスライドの実証実験を開始するとともに、協議会の意見を反映して作成した「青梅市公共交通ガイド」を全戸配布した。</p> <p>(3,475 千円)</p>		<p>青梅市公共交通基本計画の進捗状況や現状の課題を共有し、今後の取組について、共通理解を図った。</p>

事業番号	8-13	事業名	バス路線等補助事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・公共負担金によるバス路線の維持 ・新たな公的支援制度の検討 		公共負担金によるバス路線の維持および新たな公的支援制度の検討を行った。 (135, 131 千円)		都営バスおよび西東京バスに対して公共負担を行い、路線維持を図った。

事業番号	8-14	事業名	地域公共交通改善事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通の維持および利用促進策の取組支援 		既存のバス路線の維持存続に向けて、青梅市公共交通協議会と連携し、利用促進や住民の意識改革を図るための施策を検討した。 (0 円)		青梅市公共交通協議会と連携し、観光客を対象としたバス利用者増加のための観光案内マップの作成を支援することで、公共交通の利用促進を図った。

事業番号	8-15	事業名	公共下水道汚水事業の計画策定・推進	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道汚水事業の整備推進 		国および東京都の補助金を活用して、公共下水道汚水事業の計画策定を行った。 (17, 928 千円)		国の社会資本整備総合交付金（防災安全分）および都の下水道事業補助金を活用し、市の負担軽減を図った。

事業番号	8-16	事業名	合併処理浄化槽整備事業の計画策定・推進	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・公設浄化槽の整備推進および譲渡受入れ ・適正な浄化槽維持管理の推進 		公設浄化槽を 35 基設置し、個人所有合併処理浄化槽の譲渡を 8 基受入れた。これにより公設浄化槽は 230 基となった。 (93, 259 千円)		公設浄化槽の設置および譲渡受入れにより、生活環境の向上と河川等の水質保全を図った。

事業番号	8-17	事業名	第3期事業区域の下水道（汚水）整備
平成29年度事業計画	平成29年度取組状況（事業費）	平成29年度事業成果	
<ul style="list-style-type: none"> 第3期事業区域における下水道（汚水）の未普及地域の解消 	<p>御岳地区および柚木町地区において下水道（汚水）管きよの枝線布設工事を実施した。</p> <p>工事延長L=291m。</p> <p>(111,474千円)</p>	<p>第3期事業区域における下水道面積整備率は、約94%となった。</p>	

事業番号	8-18	事業名	小曾木事業区域の下水道（汚水）整備
平成29年度事業計画	平成29年度取組状況（事業費）	平成29年度事業成果	
<ul style="list-style-type: none"> 小曾木事業区域における下水道（汚水）の未普及地域の解消 	<p>黒沢地区、小曾木地区および富岡地区において下水道（汚水）管きよの枝線布設工事を実施した。</p> <p>工事延長L=2,817m。</p> <p>(521,210千円)</p>	<p>小曾木事業区域における下水道面積整備率は、約90%となった。</p>	

事業番号	8-19	事業名	御岳山事業区域の下水道（汚水）整備
平成29年度事業計画	平成29年度取組状況（事業費）	平成29年度事業成果	
<ul style="list-style-type: none"> 御岳山事業区域における下水道（汚水）の未普及地域の解消 御岳山集落地区の実施設計 	<p>御岳山事業区域において下水道（汚水）の連絡管整備工事を実施した。工事延長L=293m。</p> <p>御岳山集落地区において地質調査（機械ボーリング5か所）、実施設計（L=2,323m）を実施した。（78,038千円）</p>	<p>連絡管整備工事の総延長のうち約30%が完了した。また、御岳山集落地区の地質調査や実施設計を行った。</p>	

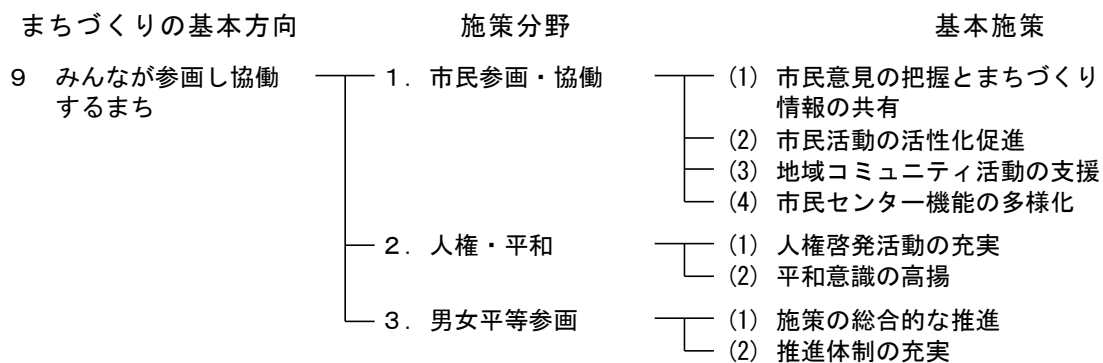
事業番号	8-20	事業名	ポンプ場の改修・更新
平成29年度事業計画	平成29年度取組状況（事業費）	平成29年度事業成果	
<ul style="list-style-type: none"> 北部ポンプ場耐震補強工事 大柳ポンプ場電気設備改修工事 他 	<p>北部ポンプ場地下土木構造物耐震補強工事、大柳ポンプ場電気設備改修工事、大柳ポンプ場地下土木構造物耐震補強工事等を実施した。</p> <p>(227,950千円)</p>	<p>北部ポンプ場の耐震補強工事がすべて完了し、大柳ポンプ場では非常用発電設備の改修および発電機室周りの地下土木構造物の耐震補強を実施することで、ポンプ場の耐震性・安全性を高めた。</p>	

事業番号	8-21	事業名	河川の維持改修	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 河川維持工事 八幡掘水路整備工事 		自治会要望等にもとづき河川維持工事や水路整備工事を実施した。 (12, 131 千円)		自治会等の要望にもとづく河川・水路の補修や整備工事により河川の機能保全が図られた。

事業番号	8-22	事業名	景観まちづくり事業	
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> 重要資源修景助成 市民団体運営助成 		社会資本総合整備計画にもとづき、景観形成重要資源に指定している建築物の修景事業への助成を 1 棟および景観まちづくり市民団体の運営、活動事業への助成を 1 団体に対して行った。 (3, 130 千円)		青梅駅周辺景観形成地区における良好な街なみ景観の形成、保全に寄与する、景観形成重要資源の修景事業および市民団体の運営、活動事業への助成により、景観まちづくりの推進が図れた。

第9章 みんなが参画し協働するまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単 位	過 去	基本計画 開始時点	現 状	到達目標
青梅ボランティア・市民活動センターに登録している団体数	団体	21	68	77	90
		H14年度	H24年度	H29年度	H34年度
市の審議会等における女性の参画率	%	19.7	22.2	23.4	33.3
		H20.4.1	H24.4.1	H30.4.1	H35.3.31

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号・総合戦略事業の該当の有無(該当は●)の順で記載されています。

1. 市民参画・協働			
9-1	ホームページを活用した情報発信の充実	(1)	
9-2	協働推進事業	(2)	
9-3	青梅ボランティア・市民活動センターの活動促進事業	(2)	
9-4	自治会加入促進事業	(3)	●
2. 人権・平和			
9-5	平和事業	(2)	
3. 男女平等参画			
9-6	男女平等参画推進事業	(1)	●

事業番号	9-1	事業名	ホームページを活用した情報発信の充実
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの運用、デザイン・構成等の随時見直し 	<p>各ページの更新等を行い、コンテンツの充実を図るとともに、5言語で実施していた自動翻訳機能は、ドイツ語を追加して6言語とするなど、情報発信を充実させた。</p> <p>(3,885 千円)</p>		<p>各ページの更新等を行い、コンテンツを充実させ、また、機能の拡充を図ることにより、利便性を向上させた。</p>

事業番号	9-2	事業名	協働推進事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・提案事業への助成と制度の全体的な見直し ・協働研修の実施 ・団体の組織強化 ・新規活動団体の育成 	<p>市民提案協働事業（5事業）、新任職員対象の研修（23名参加）、協働事業推進員対象の研修（42名参加）、市民活動団体支援講座（23名参加）を実施した。</p> <p>(824 千円)</p>		<p>市全体の協働事業は毎年100事業前後あり、市民活動団体と市の協働が定着化している。また、市民提案協働事業の新規応募団体が増加（対前年比1件増）し、制度に対する認知度が向上した。</p>

事業番号	9-3	事業名	青梅ボランティア・市民活動センターの活動促進事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・青梅ボランティア・市民活動センターの機能向上 	<p>広報おうめ等により、青梅ボランティア・市民活動センターの周知を図るとともに、運営費の助成を実施した。</p> <p>(14,732 千円)</p>		<p>ボランティア、市民活動に関する相談件数は1,594件（前年度比15件増）に、来所者数も6,039件（791件増）に、センター登録団体は、77団体（6件増）に増加し、活性化している。</p>

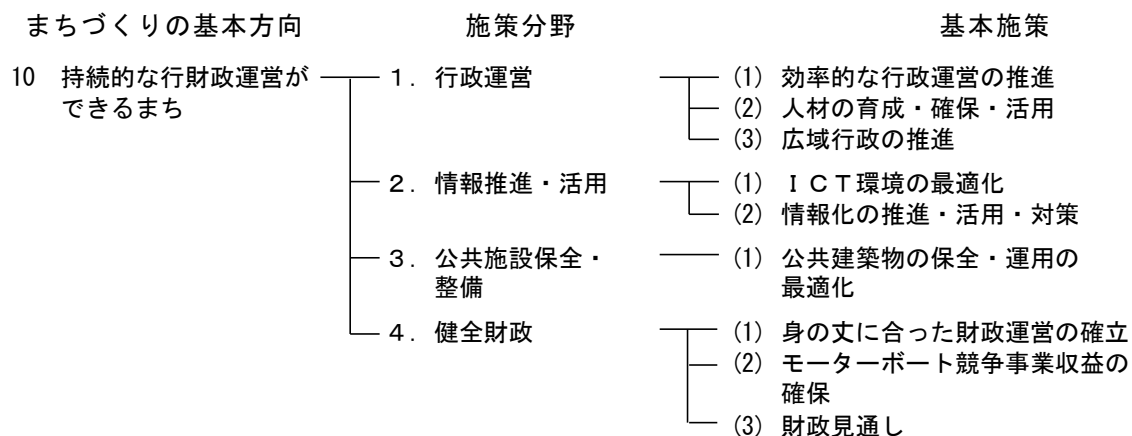
事業番号	9-4	事業名	自治会加入促進事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット等の作成 ・新規加入者や退会者への対応策等を検討 ・自治会負担金の軽減 	<p>新規加入者用パンフレット（1万部）を返信ハガキ付きに変更し、活動事例集（600部）、ハンドブック（650部）を作成した。研修用バス借上料、集会施設用地借上料補助（25自治会）を行った。（1,283 千円）</p>		<p>返信ハガキ付きパンフレットにより、自治会に加入しやすい環境を整えた。補助金の新設により負担を軽減したほか、連合会との協働による活動事例集等の作成により活動を支援できた。</p>

事業番号	9-5	事業名	平和事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・中学生をヒロシマに派遣（羽村市合同事業） ・各種平和事業の推進 	<p>羽村市と共催で、中学生 25 人を広島に派遣し、被爆体験者との対話や平和記念資料館等の見学、平和記念式典に参列した。</p> <p>原爆展・平和アニメ上映会や、平和写真展・講演会等の各種事業を実施した。（4,856 千円）</p>		<p>中学生が、戦争の悲惨さや平和の尊さについて学習するとともに、報告会を開き成果を広めた。</p> <p>各種事業については工夫により入場者が増加し、広く平和思想の普及啓発ができた。</p>

事業番号	9-6	事業名	男女平等参画推進事業
平成29年度事業計画	平成 29 年度取組状況（事業費）		平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・推進計画の策定 ・講座等の実施 ・情報紙の作成（年 2 回） ・懇談会の開催 ・女性活躍推進事業等 	<p>懇談会や検討委員会で、第六次計画策定のため、検討を行った。</p> <p>デートDV講座、ワークライフバランス講座等 11 講座を開催した。また、情報誌の発行（2 回）および女性活躍推進事業を実施した。（4,049 千円）</p>		<p>社会情勢の変化に対応した第六次計画を策定した。</p> <p>各種講座・事業の開催により、市民および市内企業の男女平等意識が向上した。</p> <p>奥多摩町と連携し、広域的に女性リーダーを育成した。</p>

第 10 章 持続的な行財政運営ができるまち

【施策の展開】



【まちづくりの指標】

指 標	単位	過去	基本計画 開始時点	現状	到達目標
市役所に対する印象として、仕事が早く効率が良いと思う市民の割合※	%	20.8	22.7	25.6	50.0
		H13 年度	H23 年度	H28 年度	H33 年度
経常収支比率	%	89.3	95.8	98.7	90.0
		H14 年度	H23 年度	H29 年度	H34 年度

※平成 23 年に実施した第 28 回市政総合世論調査までは「仕事の能率が良い」という項目を参照している。

【事業一覧】 ※事業一覧は、左から事業番号・事業名・基本施策番号・総合戦略事業の該当の有無(該当は●)の順で記載されています。

1. 行政運営			
10-1	行財政改革推進事業	(1)	
2. 情報推進・活用			
10-2	業務システムの最適化	(1)	
10-3	地域の魅力発信事業	(2)	●
3. 公共施設保全・整備			
10-4	公共施設等マネジメント事業	(1)	●
4. 健全財政			

事業番号	10-1	事業名	行財政改革推進事業
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ 青梅市行財政改革推進委員会の開催（7回） ・ 取組項目の進捗管理 ・ 新行財政改革推進プランの作成 		<p>青梅市行財政改革推進委員会を5回開催した。</p> <p>現行プラン、平成28年度取組項目の進捗管理、新行財政改革推進プランの作成・新たな行政評価方法の導入を行った。</p> <p>(536千円)</p>	<p>「青梅市行財政改革推進プラン（平成30年度～平成34年度）」を策定できた。</p> <p>新たな行政評価方法を検討し、平成30年度から実施することとした。</p>

事業番号	10-2	事業名	業務システムの最適化
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹系業務システム運用 ・ 各業務システム機器の統合、共有化 		<p>基幹系業務システムの運用を行った。</p> <p>(209,272千円)</p>	<p>住民記録、税、国民健康保険等の基幹となる基幹系業務システムについて、効率的かつ安定的な運用を図ることができた。</p>

事業番号	10-3	事業名	地域の魅力発信事業
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の推進・検証 ・ 青梅市カレンダーの作成・配布 ・ ふるさと納税の推進 		<p>地域の魅力発信事業を推進した。青梅市公式キャラクターの名前を公募し、「ゆめうめちゃん」に決定した。</p> <p>返礼品の拡充を行った。国の認定を受け、企業版ふるさと納税を開始した。(12,586千円)</p>	<p>青梅市公式キャラクターの活用等により市内外に青梅の魅力を周知できた。</p> <p>ふるさと納税件数 (796件、金額 30,016千円)</p> <p>企業版ふるさと納税件数 (5件、金額1,800千円)</p>

事業番号	10-4	事業名	公共施設等マネジメント事業
平成29年度事業計画		平成 29 年度取組状況（事業費）	平成 29 年度事業成果
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設等総合管理計画の推進 		<p>青梅市公共施設等総合管理計画推進本部を設置し、推進本部会議を2回開催した。</p> <p>広報特集号を発行し、公共施設等総合管理計画について広く市民へ周知した。</p> <p>(18,141千円)</p>	<p>施設ごとの再編方針に関し、今後の具体的な取組予定について、本部員全体で確認することができた。</p> <p>広報特集号の発行により、計画の内容を広く市民へ周知することができた。</p>

重要業績評価指標（K P I）の進ちょく状況

重要業績評価指標(K P I)は、青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略において、各施策の効果を客観的に検証できる指標として、総合戦略に定めた目標値のことです。

なお、総合戦略の計画期間は平成 27(2015)年度から平成 31(2019)年度までの 5 年間となっています。

【重要業績評価指標（K P I）】

指標（K P I）	単位	総合戦略 開始時点 (基準値)	現状	数値目標
保育所待機児童数 ○	人	20	13	0
		H27. 4. 1	H30. 4. 1	H32. 4. 1
学童保育所待機児童数 ○	人	194	89	0
		H27. 4. 1	H30. 4. 1	H32. 4. 1
合計特殊出生率		1. 27	1. 25	1. 32
		H26	H28	H31
「全国学力・学習状況調査」 における各教科の平均正答率		平均を下回 っている	平均を下回っ ている	平均を上回る
		H27年度	H29 年度	H31年度
生涯学習講座・教室受講者 数 ○	人	7, 092	5, 565	8, 100
		H26年度	H29 年度	H31年度
企業誘致条例を活用した誘 致企業数(累計)	件	3	3	6
		H27. 4. 1	H30. 4. 1	H32. 4. 1
民営従業者数(経済センサ ス) ○	人	52, 370	47, 556	53, 000
		H24	H28	H30
青梅市中心市街地活性化交 通量調査における青梅駅周 辺の歩行者通行量	人	18, 999	18, 999	20, 000
		H24年度	H24 年度	H32年度
青梅市の認知度	%	95. 1	95. 1	100
		H27年度	H27 年度	H32年度
転入超過率		△1. 2242	△0. 3746	0以上
		H26	H29	H31
空家の活用事例数(累計)	件	1	2	10
		H26年度	H29 年度	H31年度

指標(K P I)	単位	総合戦略 開始時点 (基準値)	現状	数値目標
J R 青梅線利用者数(河辺 駅・東青梅駅・青梅駅の乗 車人員) ○	人	26,984	26,831	26,900
		H26年度	H29年度	H31年度
自治会加入率	%	45	41.19	45%以上
		H27年度	H29年度	H31年度
交流・連携を目的とした自 治体との協定数		10	10	11以上
		H27年度	H29年度	H31年度

※○は、実施計画で設定したまちづくりの指標と共通の指標

施策連動型のしくみ

第6次青梅市総合長期計画では、基本構想に掲げるまちの将来像の実現に向けて、暮らしやすさの視点に立った、青梅らしさを醸し出すまちづくりを戦略的に進めるために、施策連動型のしくみ(ぷらっとフォーム)を展開していきます。

施策連動型のしくみ(ぷらっとフォーム)は、主要テーマ(安心して暮らせる青梅、子育て世代が住みたい青梅、生きる力がみなぎる青梅、みんなが誇れる青梅、何度も訪れたくなる青梅)のもとに参画する多様な主体が目標や目的を共有し、まちづくりにおけるそれぞれの役割を認識し、水平的なつながりの中で協力・連携(施策連動)する場として機能します。

平成29年度実施計画

平成29年度 青梅市版人口ビジョン、総合戦略策定におけるぷらっとフォームの活用

- ぷらっとフォームの推進体制のもとで、政策パッケージを中心に総合戦略の事業を推進するとともに、PDCAサイクルを通じて、事業の進捗状況等をKPIにもとづき検証する。
- ぷらっとカフェを開催し、多様な主体の話し合いの場では出された意見を総合戦略事業の推進等に反映する。

平成29年度取組状況

- 産・官・学・金・労の代表からなる「青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進懇談会」を開催し、総合戦略事業の進捗状況と今後の方向性等について議論した。
- 政策パッケージ「おうめ版多世代交流センター事業」推進のため、3回にわたりぷらっとカフェを実施し、基本的な考え方を確認するとともに、多世代交流の具体的事例等を参考におうめ版多世代交流センターに関する方向性を探った。

平成29年度事業成果

- 多様な主体からなる「青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進懇談会」を通じて総合戦略の進捗状況を確認することで、PDCAサイクルを通じた事業の推進を図ることができた。
- ぷらっとカフェを開催し、多様な主体の話し合いの場では出された意見を総合戦略事業の推進の参考にすることができた。

第 6 次青梅市総合長期計画実施計画
平成 29 年度取組状況報告書

■発行者／青梅市

■発行日／平成 30(2018)年 9 月

■企画編集／青梅市企画部企画政策課

〒198-8701 青梅市東青梅 1-11-1

TEL : 0428-22-1111(代表)